



福島県立橘高等学校
進路だより 第4号

令和5年7月14日

橘高校進路指導部

夏季休業中の進路関係行事

- 夏季課外（1、2年…7/20～7/27、3年…7/20～8/4）
- 宇都宮大学見学会（1、2年の申し込んだ生徒…7/26）
- 東北大学オープンキャンパス（1年 7/27）
- 全統模試（1、2年…7/31）、第2回全統共テ模試（3年…8/4・5）
- Tachibana 自己変革 plan II 2023 JAXA 見学会（2年の申し込んだ生徒…8/9）
- 新潟大学オープンキャンパス（2年の申し込んだ生徒…8/10）
- 会津大学オープンキャンパス（1～3年の申し込んだ生徒…8/11）
- 実力テスト（1年…8/21、2年…8/21・22）
- 全統記述模試（3年…8/19）



★夏季課外 は各学年とも全員を対象として実施します。

★実力テスト は夏季課外や夏季課題の範囲から出題されます。夏季休業中の学習成果を測るテストです。休みの間に、復習をしっかりとしてから臨みましょう。

★全統模試は全国大手予備校である河合塾で行っている模擬試験です。

ベネッセが実施している進研模試が「教科書で学んだ内容の確認」という傾向が強いのに対し、全統模試は「大学入試に向けた問題」という傾向が強いです。どちらの模試もメリットがあります。

★上記の行事はどれも大事な行事です。特に模試や実力テストは学力を上げる絶好の機会！受けて終わりではありません。すぐに模範解答と向き合い、誤答分析・自己分析をして、次の模試に向けて目標を立てましょう！

★Tachibana 自己変革 plan II 2023

校外の施設等を見学することによって、自己の変革（気づき）を目的とした本校進路指導部主催の希望者参加型の行事です。

「Tachibana 自己変革 plan II 2023」の概要

- ・日 時：事前学習 ・ 8/9(水)見学 ・ 事後学習
- ・見 学 地：「JAXA 筑波宇宙センター」「筑波実験植物園」
- ・参加人数：2学年の希望者 約30名（引率教員2名）



JAXA は航空宇宙開発を担う機関で、ロケット開発の他にも、宇宙や航空分野に関する研究や開発を行っています。宇宙関連の仕事というのは、宇宙飛行士だけではありません。文系でも、理系でも、宇宙関連のお仕事はあります。将来、宇宙関連の仕事に携わることがあるかもしれない、と思うとロマンがありますね。

事前学習や事後学習にしっかり取り組むことで、実り多い研修にしましょう。

★「総合的な探究の時間」で得られる学びとは？

本校1学年、2学年で行っている、「総合的な探究の時間」（以下「探究」）について、お子さんがどんなことを学んでいるのかよくわからない、という保護者の方もいらっしゃるかと思います。また、夏休み中にどう研究を進めていいか悩んでいる生徒もいるかと思います。

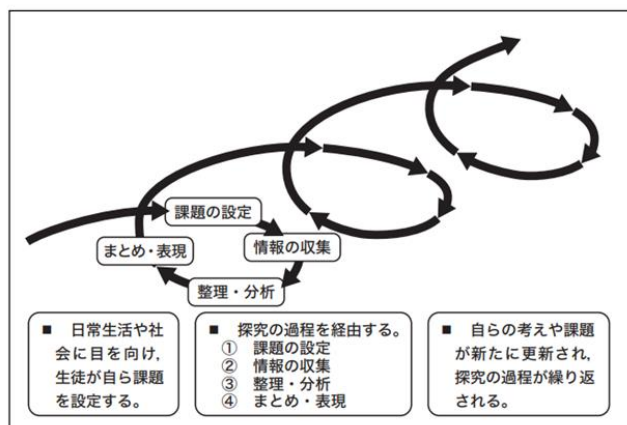
今回は「探究」特集として、その魅力をお知らせします！

◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する総合的な探究の時間

教科の学習と「探究」の異なる点は、答えのない問いに自分なりの答えを見出すための学習であるという点です。以下は、「探究」によって身につく力です。

「課題設定する力」	「情報収集力」	「自分なりの答えを得る力」	「対話的に学ぶ力」
「探究」は、自分と社会にとって意味のある問いについて考える時間です。 橘高校では、生徒が興味を持ったテーマを自分で設定して、テーマごとのゼミに所属し、自分なりの方法を考えて学習します。	・図書館 ・ウェブの活用 ・外部への取材 ・校内でアンケート ・実験 ゼミの担当教員の指導を受けながら、上記のような手段で、自分の欲しい情報を得る方法を学びます。	集めた情報を、統計的な手段で分析したり、比較したりして、自分なりの答えを得る力をつけます。	「探究」のまとめとして、論文作成とプレゼンテーションを行います。 発表するだけでなく、他の生徒と意見交換を行ったり議論したりすることで、自分の考えを明確化し、新しい価値観を発見できます。

探究における生徒の学習の姿



文部科学省(2023)「今、求められる力を高める総合的な探究の時間の展開(高等学校編)」より



◆「探究」は、高校卒業後の進路において役立つのか？

「探究」に真剣に取り組めば、高校卒業後にやってみたいことが明確になり、関連する学部推薦選抜や総合型選抜の準備になります。大学選びや進学への意欲が高まることが考えられます。

大学生になると「ゼミ」「卒業論文」など、まさに「探究」と同じような、自分でテーマを考えて行う学習があります。大学3年ごろからの就職活動では、「自己分析」といって、自分のやりたいことを考え、社会にどう貢献していきたいかを決めていく必要があります。「探究」はその練習にもなります。

社会人になったら、アイデアを出したり、企画を考えたり、リサーチをしたり、プレゼンテーションをしたり、「探究」が役に立つ機会は多々あります。

1年生は、「探究」が自分に役立つ学習になるように、社会で起きていることと自分自身の興味関心に沿ったテーマを設定できるよう、今から考えていきましょう。

2年生は、この夏休みに、自分のテーマと向き合い、自分のすべき調査を行い、自分なりの答えを見出せるように準備しましょう。

3年生は、探究で学んだことを、今後にぜひ生かしていきましょう。